



第110期 中間報告書

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

NOK株式会社





取締役会長
取締役社長

鶴 正 登

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、当社グループの第110期上期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の中間報告書をお届け申しあげ、当上期の業績につきご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申しあげます。

当社グループは、経営の基本として「技術に裏打ちされた独自性ある、

かつ社会に有用な商品を世界中で安くつくり適正価格で売る」ことにより高い収益力を持つ強い企業集団をつくりあげることが重要と考え、この考えに基づき事業経営を展開しております。

当上期の当社グループを取り巻く経営環境については、国内においては個人消費の伸び悩みが見られる一方で、公共投資等の経済対策や設備投資の堅調な推移等により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。海外においては、米国経済は堅調に推移していますが、中国は景気減速基調が続いております。

こうした状況の下、当社グループは将来を見据えて持続的に成長発展していけるよう、各種施策を推進してまいりました。

当上期の連結業績といたしましては、売上高は3,835億9千万円（前年同期対比22.2%の増収）、営業利益は293億1千7百万円（前年同期対比14.7%の増益）、経常利益は343億2千5百万円（前年同期対比11.2%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は235億6千9百万円（前年同期対比25.9%の増益）となりました。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、国内は引き続き緩やかな回復を続けていくとみられますが、中国経済の成長鈍化や新興国経済の伸び悩み等不透明感が強く、予断を許さない状況であります。

シール事業では、自動車の需要については、国内では減少すると見込まれますが、北米市場では堅調に推移すると見込まれるため、自動車の生産台数は伸びるものと予想されます。その中で、海外の競合他社との競争激化が見込まれるため、営業・生産・技術一体となり、拡販、省人化・自動化、最適地生産、地産地消等の生産体制の効率化に取り組むとともに、品質の向上についても引き続き取り組んでまいります。

電子機器部品事業では、スマートフォンやウェアラブル機器の需要の伸びが見込まれますが、競争激化による製品販売価格の下落や、需要増減の振幅の拡大等が課題となっております。これらに対応するべく、車載向けや新たな用途への拡販を推進してまいります。

ロール事業では、事務機の構造変化や高耐久化の加速による補修品市場の縮小といった環境変化により、販売の低迷が想定されます。それに対応するべく、事務機以外の拡販にも取り組むとともに、経営効率をより一層高めて収益力の向上を図ってまいります。

これらの施策を着実に実行して、持続的な成長を目指し、全グループ一丸となって邁進してゆく所存であります。

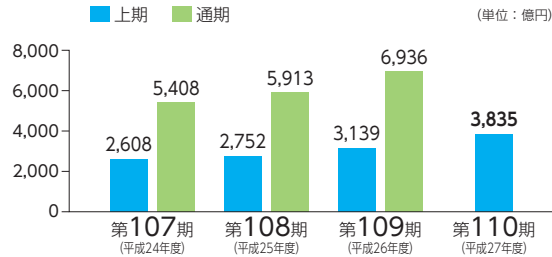
なお、当期の中間配当金につきましては、1株につき25円とすることといたしました。

以上、当社といたしましては、今後も株主の皆様のご期待に応えるべく、鋭意努力してまいります所存であります。

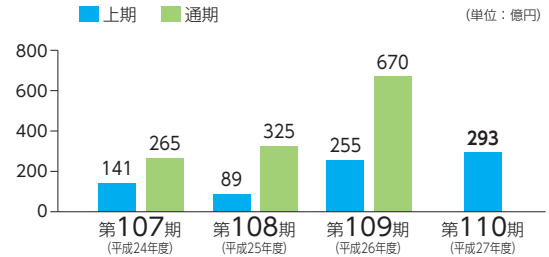
株主の皆様におかれましては、当社グループを取り巻く環境と経営の方向、さらには私どもの決意の程に深くご理解をいただき、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成27年12月

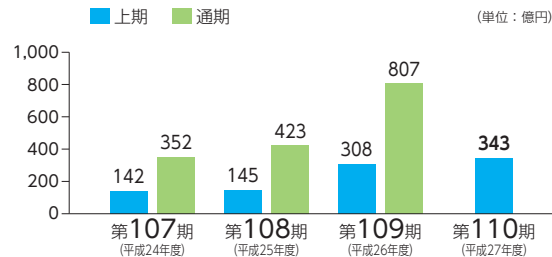
売上高



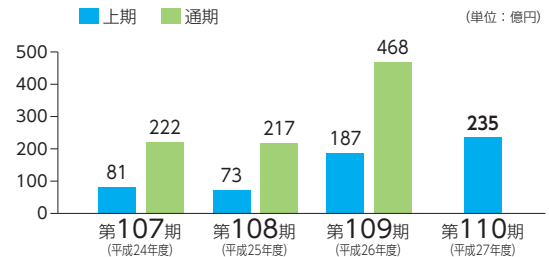
営業利益



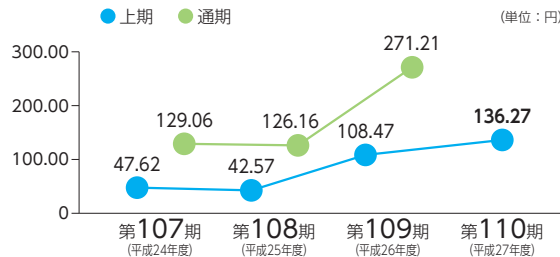
経常利益



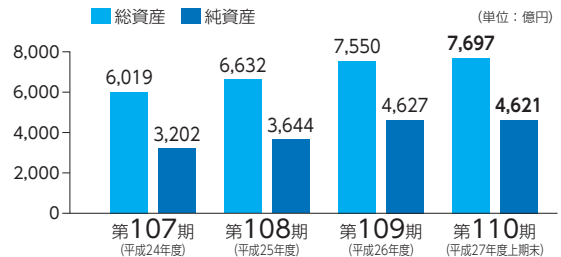
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

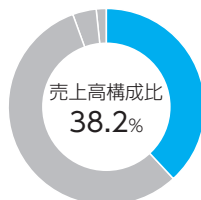


1株当たり上期(当期)純利益



総資産／純資産





シール事業

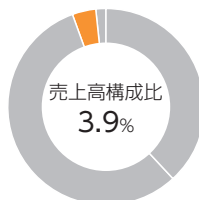
売上高	1,465億94百万円
前年同期対比	0.2% ↑
営業利益	142億78百万円
前年同期対比	9.2% ↓

自動車向けについては、国内の軽自動車増税の影響等による需要減少からの回復の足取りは重たいものの、北米での需要増、為替の影響等により販売額は増加しました。しかし一般産業機械向けについては、国内の建機等の需要減少、中国の景気減速の影響により、販売は減少しました。



オイルシール

その結果、売上高は1,465億9千4百万円（前年同期対比0.2%の増収）となりました。営業利益は、新興国における人件費の増加、および償却費等の増加により、142億7千8百万円（前年同期対比9.2%の減益）となりました。



ロール事業

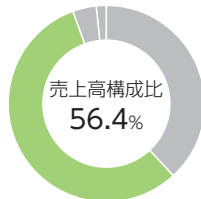
売上高	147億82百万円
前年同期対比	0.3% ↓
営業利益	9億19百万円
前年同期対比	25.4% ↓

プリンター、複写機向けの受注減少により販売は減少しました。

その結果、売上高は147億8千2百万円（前年同期対比0.3%の減収）となりました。営業利益は、販売の減少に加え、新興国における人件費・経費等の増加により、9億1千9百万円（前年同期対比25.4%の減益）となりました。



現像ロール・帯電ロール



電子機器部品事業

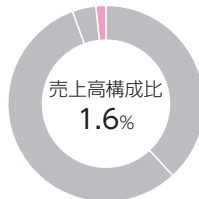
売上高	2,161億67百万円
前年同期対比	47.0% ↑
営業利益	137億49百万円
前年同期対比	68.7% ↑

スマートフォン向け、車載向け等の需要が増加したことに加えて、為替の影響もあり販売は増加しました。

その結果、売上高は2,161億6千7百万円（前年同期対比47.0%の増収）となりました。営業利益は、販売の増加、原価低減、および為替の影響等により、137億4千9百万円（前年同期対比68.7%の増益）となりました。



フレキシブルサーキット (FPC)



その他事業

売上高	60億46百万円
前年同期対比	4.7% ↑
営業利益	3億28百万円
前年同期対比	23.7% ↓

特殊潤滑剤等のその他事業では、売上高は60億4千6百万円（前年同期対比4.7%の増収）となりました。営業利益は3億2千8百万円（前年同期対比23.7%の減益）となりました。



特殊潤滑剤

ト ピックス

食の分野にもNOK

～食の安全・安心・品質を守るNOKグループ製品～



自動車や電子機器向けの部品だけでなく、食品産業にもNOKグループの技術が活かされています。自社配合材料開発により生まれた、抗菌・防カビ性能を持つゴムや、熱に強く臭いの付きにくい素材等が、従来のシール製品等に新たな機能を加えることを可能にし、食品・飲料製造用機器を中心に、食の分野にも当社グループ製品を広くご利用いただいております。今後も当社独自の技術を活かし、さまざまな産業のニーズに応えてまいります。

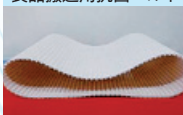


抗菌・防カビゴム

高い抗菌・防カビ性能を備え、食品製造用機器のほか、医療・福祉や家電等さまざまな分野に利用されています。

●用途例

食品搬送用抗菌ベルト



パッキン



サッシ



その他、バルブ、ICタグ等

抗菌・防カビ性能評価事例

	NOK抗菌・防カビゴム	一般ゴム
抗菌性能 (JIS Z 2801)※1		
大腸菌 個/ml	検出せず (抗菌活性値5以上)	1×10^5
防カビ性能 (JIS Z 2911)※2	発育レベル0 (SIAA規格適合)	発育レベル1

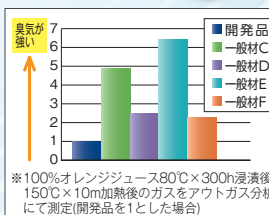
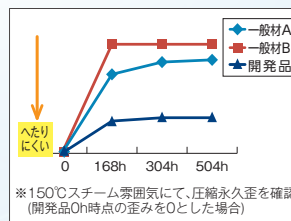
※1:24hゴムシートに接触した菌液を寒天培地で培養
※2:4週間培養後の菌系の発育レベル

食品・飲料機械用 ヘルールガスケット

優れた耐蒸気性・低着香性を持つシール材として、飲料製造ラインや高温蒸気洗浄設備等に使用されています。



優れた耐蒸気性・低着香性



水用Oリング

長寿命化とともに高温・高濃度塩素への耐性を実現させたOリングで、給湯器等に利用されています。



耐高温・塩素水性



次亜塩素酸Na水溶液(500ppm, 100℃)にて2,000h浸漬



会社概要

(平成27年9月30日現在)

商 号	NOK株式会社
	(英文 NOK CORPORATION)
本 社 所 在 地	〒105-8585 東京都港区芝大門1丁目12番15号
電 話	03 (3432) 4211
ホームページアドレス	http://www.nok.co.jp
設 立	昭和14年12月2日
資 本 金	23,335百万円
従 業 員 数	3,126名 (当社グループの従業員数：51,381名)
主要な事業所	
支 店	仙台、水戸、宇都宮、熊谷、東京、松本、 多摩、神奈川、富士、浜松、安城第一、 安城第二、名古屋、大阪第一、大阪第二、 広島、福岡
事業場	福島、二本松、北茨城、静岡、鳥取、熊本
研究所	湘南開発センター (藤沢)、 東海膜開発センター (東海)

取締役・監査役および執行役員

(平成27年9月30日現在)

取締役	監査役
取締役会長 鶴 正 登	常勤監査役 本 里 和 明
取締役社長 土 居 清 志	常勤監査役 志 賀 清 玄
専務取締役 飯 田 二 郎	監査役(社外) 梶 谷 三 修
専務取締役 黒 木 安 彦	監査役(社外) 瓦 田 三 修
専務取締役 渡 邊 哲 二	監査役(社外) 小 林 三 修
取締役 鶴 鉄 二	
取締役 小 林 俊 文	
取締役(社外) 法 眼 健 作	

執行役員

常務執行役員 長 澤 晋 治	執行役員 藤 本 和 彦
常務執行役員 沢 木 新 一	執行役員 山 下 博 史
常務執行役員 矢 野 武 臣	執行役員 柳 本 剛
常務執行役員 中 村 哲 也	執行役員 小 林 伸 之
執行役員 土 屋 篤 信	執行役員 菅 谷 良 裕
執行役員 黒 木 雄 一	執行役員 高 橋 則 幸
執行役員 増 本 義 人	執行役員 樋 本 章 治
執行役員 山 崎 幸 夫	執行役員 小 林 正 信
執行役員 村 山 雅 夫	執行役員 中 山 富 雄
執行役員 大 橋 一 寛	

主要なグループ会社

シール事業

【主要製品】
オイルシール
Oリング
防振ゴム
樹脂加工品
ガasket
化学合成品
メカニカルシール

ユニマテック株式会社 (茨城県北茨城市)
NOKエラストマー株式会社 (福岡県嘉麻市)
フガク工機株式会社 (静岡県菊川市)
佐賀シール工業株式会社 (佐賀県嬉野市)
タイNOK Co.,Ltd. (タイ チョンブリー県)
無錫NOKフロイデンベルグ Co.,Ltd. (中国 江蘇省無錫市)
NOKアジア Co.,Pte.Ltd. (シンガポール)
関西NOK販売株式会社 (大阪府大阪市)
NOKフロイデンベルググループセールスチャイナCo.,Ltd. (中国 上海市)

電子機器
部品事業

【主要製品】
フレキシブルサーキット
プレジジョンコンポーネント

日本メクトロン株式会社 (東京都港区)
メクテック Corp. 台湾 (台湾 高雄市)
メクテックマニファクチャリングCorp.タイLtd. (タイ アユタヤ県)
メクテックマニファクチャリングCorp.珠海Ltd. (中国 広東省珠海市)
メクテックマニファクチャリングCorp.蘇州Ltd. (中国 江蘇省蘇州市)
メクテックプレジジョンコンポーネント タイ Ltd. (タイ アユタヤ県)
メクテック Corp. 香港 Ltd. (中国 香港)

ロール事業

【主要製品】
事務機用ロール製品

シンジータック株式会社 (神奈川県横須賀市)
久喜ロール工業株式会社 (埼玉県久喜市)
シンジータックベトナムCo.,Ltd. (ベトナム ハイフォン市)
シンジータック香港 Co.,Ltd. (中国 香港)

その他事業

【主要製品】
特殊潤滑剤
その他

NOKクリューバー株式会社 (茨城県北茨城市)

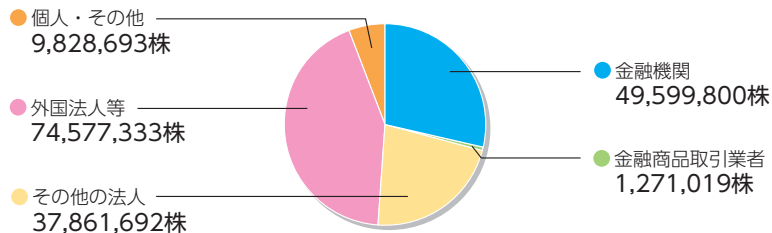
株式の状況

(平成27年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 600,000,000株
- 発行済株式の総数 173,138,537株
- 株主数 8,415名
- 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
フロイデンベルグ・エス・エー	43,457	25.1
正和地所株式会社	8,773	5.1
第一生命保険株式会社	8,000	4.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	7,178	4.1
トヨタ自動車株式会社	6,809	3.9
全国共済農業協同組合連合会	5,190	3.0
株式会社三井住友銀行	4,270	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,914	2.3
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	3,571	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	3,000	1.7

● 所有者別株式数



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120—232—711（通話料無料）
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nok.co.jp （ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います）
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部 略称：NOK（コード7240）

ホームページのご案内

当社の決算情報をはじめ、当社をより理解していただくための様々な情報を掲載しております。

<http://www.nok.co.jp/ir/>

NOK IR

検索

トップページ



IR情報



【お知らせ】

1. 住所変更等のお手続きについて

(1) 株主様の住所変更等各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設された口座管理機関（証券会社等）で承ります。お手続きの詳細につきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください（株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください）。

(2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

2. 未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買取請求のご案内

～単元未満株式（100株未満）をお持ちの場合～

株主様が所有されている単元未満株式（100株未満の株式）につきましては、証券市場での売買ができない等制約がございます。単元未満株式は、当社に対し時価で売却（買取請求）できますので、ご希望の株主様は次の通りお問い合わせください。

- (1) 証券会社等の口座に記録された単元未満株式の買取請求手続き・手数料等の詳細につきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された単元未満株式は、当社所定の手続きにより時価で売却（手数料無料）することができます。お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

NOK CORPORATION



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。